

安倍改憲止める年に

今年の通常国会、遅くとも臨時国会での改憲発議を狙う安倍内閣。2018年は安倍改憲を許さないたたかいの正念場の年です。日本共産党は近畿で国会議員、地方議員を先頭に新年からダッシュ、「力を合わせ安倍改憲を止めよう」「安倍政権を終わらせよう」と訴えました。

●大阪天満宮前 宮本・たつみ・清水・堀内さん

1日、大阪市北区の大阪天満宮前で宮本岳志衆院議員、たつみコータロー参院議員（大阪選挙区、定数4）、清水忠史、堀内照文両前衆院議員が訴え（写真・上）。たつみさんは「9条に書き込もうとしている自衛隊は、災害救助の自衛隊ではない。戦争法は合憲化され、アメリカの海外での戦争につき合わせられる。9条改憲を許さない1年に」。宮本さんは「森友」問題について「売る側が値引きを持ちかけるような異常なことが起きるたった一つの理由は、昭恵夫人が小学校の名誉校長だったから。今年も徹底追及の先頭に立つ」。清水さんは「大企業には減税、賃金や年金の上がらない庶民には大増税。こんな消費税増税は断じて許さない」。



●京都・八坂神社前 穀田・井上・倉林さん 4月に知事選挙が行われる京都。1日、東山区の八坂神社前で穀田恵二衆院議員、井上さとし参院議員（比例代表）、倉林明子参院議員（京都選挙区・定数2）、京都府・市議らが訴え（写真・中）。穀田さんは「憲法をめぐるせめぎ合いの年。知事選挙で憲法を生かす府政実現を」。倉林さんは「社会保障の切り捨ては許さない。市民と野党の共闘で京都から政治を変えよう」。井上さんは「被爆二世として核兵器をなくそうと訴えてきた。憲法9条には戦争は許してはならない、の思いが刻まれている。正念場の年、3000万署名の成功を」。



●神戸・大丸前 堀内さん 堀内照文前衆院議員は3日、松田隆彦兵庫県委員長とともに神戸市元町の大丸前で訴え（写真・下）。「政治の私物化を許さず、暮らし・社会保障を守り経済の好循環を、改憲許さない年に」。

●滋賀、奈良、和歌山でも地方議員を先頭に元日から「安倍政権を終わらせる年に」などと訴えました。

参院比例 7 議席を

大阪・兵庫・滋賀・奈良・和歌山
は山下氏、京都は井上氏



志位和夫委員長は12月27日記者会見し、来年の参院選比例代表予定候補7氏を発表。850万票、15%の得票で7氏全員当選をめざすことを明らかにしました。

近畿は山下よしき副委員長・参院議員（現・3期）＜主な活動地域は大阪、兵庫、滋賀、奈良、和歌山＞=写真左=と井上さとし参院議員（現・3期）＜主な活動地域は京都と東海・北陸信越＞=写真右=。比例候補はほかに紙智

子・現（参院議員3期）=北海道、東北=、梅村さえ子・新（前衆院議員）=北関東=、小池晃・現（書記局長、参院議員3期）=東京=、しいば寿幸・新（党千葉副委員長）=南関東=、仁比そうへい・現（参院議員2期）=中国、四国、九州・沖縄=

18年近畿ブロック事務所ニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中】